



御殿山 あゆみだより

URL : <http://www.seirei.or.jp/nurseryschool/gotenyama>

No.314

2023年2月号

聖隷福祉事業団
御殿山あゆみ保育園
宝塚市御殿山 2-1-70
TEL 0797-85-4854
FAX 0797-85-1400

「情緒的な絆を深め、主体性を育む」

「さむい〜！」と言いながらも園庭に新しくやってきた丸太や古タイヤ、ボトルケースを転がしたり並べたり積んだりしながら色々なものに見立てて元気いっぱいあそぶ子どもたちです。1月は10年ぶりの寒波があり、園の周り是一片雪に覆われました。私も保育園で何度か雪を経験していますが、バイクで坂道を上ることを断念したのは初めてのことでした。子どもたちにとっては、雪にふれあえる素敵な日でしたが、自然の驚異と日常の有難さが身に染みた一日でした。そして、現在はインフルエンザA型が猛威を奮っています。2月の中旬が感染のピークと言われていますが、園内でも感染予防になお一層努めたいと思います。

先日の宝塚保育学会で聖隷の保育園こども園の保育士たちと学び合いを行いました。当園は「育児担当保育」について発表しました。育児担当とは、乳児期に特定の保育士が継続的に特定の子どもの生活援助を行う保育の形を指します。大切なのは、形ではなくその目的です。育児担当はひとり一人の子どもに応じた細やかな発達援助を行います。園生活の中で、繰り返し行われる生活援助を通して、子どもと保育士が何度も交流し、情緒的な絆を深めていきます。情緒が安定することで、子どもは安心して保育士のそばで存分に自分のしたい遊びを選んで遊びます。このように保育園という集団生活の中にも個々の関りを大切にしています。

また、2018年度から日本の保育は新しい『保育所保育指針』に基づいた保育が行われています。そこには「子ども主体の保育」を行うことが示されています。乳児期に大切にされて育った子どもたちが、幼児になり自分から「やってみたい」ことを実現していきます。

一糸乱れぬ動きで展開されるお遊戯などを見てもらうよりも、少しバラバラでも良いから子どもたちが自分でやりたいと思ったものを自由にやってみよう、というのが子ども主体の保育の考え方です。もちろん、何でも子どもに任せていけばよいわけではなく、的確なアドバイスや、安全な遊び方や正しい道具の使い方の援助をすることは必要です。愛情を十分に注ぎながら、適宜必要な援助をしつつも、子どもたちが自ら育つ力を信じるのが大切です。

ここ最近、不適切な保育についてのニュースを目にします。保護者の皆さんも心配されていることと思います。保育園側の私たちも、ニュースを見ると心が痛くなります。

毎日、子どもの権利を守る穏やかで温かい保育の中で、子どもたちが保育士に愛され、楽しく、自由に、豊かに過ごし、少しずつ成長していくプロセスこそ、最も大切にしたいものだと感じます。世の中で起きていることを他人事と思わず、保育士として倫理観と責任感を持って乳児期からひとり一人を大切にすることを実践していきたいと思います。

岸本 正子

雪よりも白く

「わたしを洗ってください／雪よりも白くなるように。」(詩編51:9)

宝塚栄光教会牧師 岩間 洋

1月下旬には、10年に一度と言われる“最強の寒波”が襲来しました。このあたりでも久しぶりに積雪があり、道路が凍ったり、鉄道が止まったりして、少なからぬ影響が出ました。雪国の人びとは毎日が雪との戦いだと言います。しかし、それでも真っ白な雪は、私たちの心をきれいにしてくれるというイメージがあります。

私たちは、きよい神様の前に、みな罪びとです。傲慢で、妬み深く、自己中心です。その罪は炭のように真っ黒です。そのままではとても神様に喜ばれません。しかし、愛なる神様は、そのような私たちのために、心がきよくなる救いの道を開いてくださいました。イエス・キリストの十字架による救いです。罪のない神の御子キリストは、惨い十字架にかかって死なれました。罪びとの私たちの身代わりでした。私たちがキリストを信じれば、誰でも、どんな罪でも赦され、雪よりも白い心になっていただけます。そして神様に喜ばれる生き方を始めることができます。キリストを信じましょう。



2月の行事

3日(金) 節分のつどい



年齢に応じた節分のつどいを各クラスで行います。節分の絵本を見ながら、オニの姿を想像してみたり、オニの歌を歌ってみたり……。給食では、「鬼ライス（乳児食、幼児食）が出ます。豆は窒息・誤嚥事故につながる恐れがあるため、園では食べませんが、豆まきはする予定です。

14日(火) お別れ遠足(ひばり組)について

卒園の日が少しずつ、近づいてきました。ひばりぐみのみんなで、楽しい思い出を作りたいと思います。場所はただいま検討中です。決まり次第お伝えしますので、しばらくお待ちください。

25日(土) たのしいつどい(幼児クラス)

ひばりぐみ 9:00~10:00 つくしぐみ 10:00~11:00 めだかぐみ(晴れ) 10:00~12:00 (雨天) 11:00~12:00

この一年どのように子どもたちが成長したのか、保護者の方と一緒に遊ぶことを通して、見て聞いて感じていただけたらと思っています。動きやすい服装でお越しください。詳細については、後日、各クラスより配信いたしますので、ご確認ください。



お知らせ

***1月24日・26日に小麦粉ねんどでおもちつきをしました。**

今年もコロナ感染予防として、本物のお餅をつくことはできませんでしたが、杵と臼を使い、本物さながらのおもちつきを楽しむことができました。粘土なので食べることができないことはわかっていますが「おしょうゆでたべたいな」「ちっちゃいおもちをたくさんつくったよ」「これはいちごのおもちだよ」と色をつけたお餅を事務所に届けてくれたクラスもありました。来年は本物のお餅でおもちつきができるといいなと思っています。

お願い

*お休みの連絡について

欠席の連絡を担当に口頭や電話で連絡を頂いた場合でも、必ずコドモンに「欠席」入力をお願いいたします。感染症が流行する時期ですので、体調不良の場合は、症状を詳しくご入力ください。また、病院受診される際は「保育園に通っています」とお伝えください。保育園は、集団生活の場になります。ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。家族の方が体調不良の場合は登園の見合わせをお願いします。また、ご家族の方が感染症の場合もお知らせください。よろしくお願い申し上げます。

*インターホンの前でお名前を必ず名乗ってください

お名前が聞こえないことが多いです。不審者侵入など防止のため、ご協力よろしくお願い申し上げます。

*習い事などのお迎えについて

兄弟も一緒に降園をお願いいたします。保育はご両親共にお仕事の時のみとなっています。

*3月25日(土)の年度末会議です。土曜保育のご協力をお願いします。

3月25日(土)は、保育室の新年度準備、職員全体での年度末会議が一日あります。新しい一年を過ごしていくにあたり、保育園が子どもたちにとって「安心して生活できる場」となるために、私たち職員がどうあるべきかを考える会議です。ご都合をつけていただき、お家で過ごしていただきますよう、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

3/25の土曜保育の申し込みはコドモン入力が出来なくなっています。どうしてもご両親ともに仕事でご協力者もいらっしゃらない場合には事務所に声かけください。